



平成 26 年 3 月 14 日

各 位

会社名	東テク株式会社
代表者名	代表取締役社長 長尾克己
(コード番号	9960)
問合せ先	取締役常務執行役員管理本部長 中溝敏郎
(TEL	03-3242-3229)

(訂正)「平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が平成 23 年 11 月 1 日に公表いたしました「平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所につきましては____下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成 26 年 3 月 13 日付「調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信(訂正版)の公表について」をご参照ください。

以 上

(訂正後)



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年11月1日

上場会社名 東テック株式会社 上場取引所 大
コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名）長尾 克己
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員管理本部長（氏名）中溝 敏郎（TEL）03（3242）3229
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年3月期第2四半期	25,239	8.4	219	40.6	226	42.3	42	—
23年3月期第2四半期	23,284	△6.9	156	△54.4	159	△58.6	△51	—

（注）包括利益 24年3月期第2四半期 △21百万円（－％） 23年3月期第2四半期 △313百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第2四半期	3	11	—	—
23年3月期第2四半期	△3	78	—	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		％	円	銭
24年3月期第2四半期	37,745		11,711		30.8	856	77
23年3月期	38,254		11,913		30.9	871	13

（参考）自己資本 24年3月期第2四半期 11,621百万円 23年3月期 11,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	13 00	13 00
24年3月期	—	0 00			
24年3月期（予想）			—	13 00	13 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
通期	52,000	0.2	630	△27.3	820	△14.1	420	53.9	30	94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期2Q	13,988,000株	23年3月期	13,988,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	423,308株	23年3月期	412,108株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	13,572,692株	23年3月期2Q	13,611,606株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による負の影響が依然としてあるものの、サプライチェーンの急速な復旧や企業マインドの持ち直しによる回復基調が出てきました。しかし、欧州の金融不安や米国経済の回復の遅れなどに円高の進行があり、先行き不透明感が続く状況となっております。

建設業界におきましても、円高の長期化や国内経済の先行きの懸念から民間の設備投資は抑制が続き、公共工事の発注は低調であり、厳しい事業環境は続きました。

このような状況の中、関係会社における震災後の復旧工事の取込などにより、当第2四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は25,239百万円(前年同期比8.4%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が219百万円(前年同期比40.6%増)となり、経常利益は226百万円(前年同期比42.3%増)となりました。また、四半期純利益は42百万円(前年同期損失額51百万円)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は19,523百万円(前年同期比5.8%増)、売上総利益は3,374百万円(前年同期比1.4%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は5,440百万円(前年同期比20.2%増)、売上総利益は1,323百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて508百万円減少し、37,745百万円となりました。売掛金等の回収により得た現金を買掛金等の支払や借入金等の返済にまわすなど、流動資産が568百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて306百万円減少し、26,034百万円となりました。これは主に有利子負債の純減371百万円によるものです。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて202百万円減少し、11,711百万円となりました。これは四半期純利益42百万円の計上、保有有価証券等の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少67百万円および、配当金の支払176百万円が主な要因です。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は30.8%となり、前連結会計年度末に比べ0.1%減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内景気につきましては、回復傾向にあるものの東日本大震災の影響から依然として厳しい状況にあります。加えて欧州の経済・金融問題や米国の景気低迷などで先行不透明感は拭えません。

以上のような点を踏まえまして、通期の業績予想に修正はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,010	5,087
受取手形及び売掛金	15,860	14,963
有価証券	430	179
たな卸資産	1,495	2,592
繰延税金資産	<u>392</u>	<u>410</u>
未収入金	3,740	3,099
その他	77	104
貸倒引当金	<u>△7</u>	<u>△7</u>
流動資産合計	<u>26,998</u>	<u>26,430</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,988	2,995
土地	3,581	3,581
その他	571	585
減価償却累計額	<u>△1,909</u>	<u>△1,987</u>
有形固定資産合計	<u>5,231</u>	<u>5,175</u>
無形固定資産		
のれん	237	197
その他	211	188
無形固定資産合計	<u>448</u>	<u>386</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,370	2,480
繰延税金資産	620	671
その他	<u>2,699</u>	<u>2,714</u>
貸倒引当金	<u>△115</u>	<u>△112</u>
投資その他の資産合計	<u>5,575</u>	<u>5,754</u>
固定資産合計	<u>11,255</u>	<u>11,315</u>
資産合計	<u>38,254</u>	<u>37,745</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,462	11,149
短期借入金	3,835	4,042
1年内償還予定の社債	1,700	469
未払法人税等	429	484
未成工事受入金	188	392
賞与引当金	591	613
役員賞与引当金	16	16
その他	815	874
流動負債合計	19,039	18,043
固定負債		
社債	1,899	1,860
長期借入金	3,360	4,052
退職給付引当金	1,297	1,359
役員退職慰労引当金	430	446
その他	312	272
固定負債合計	7,301	7,990
負債合計	26,340	26,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	8,365	8,231
自己株式	△149	△152
株主資本合計	11,902	11,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△76	△143
その他の包括利益累計額合計	△76	△143
少数株主持分	87	89
純資産合計	11,913	11,711
負債純資産合計	38,254	37,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	23,284	25,239
売上原価	<u>18,488</u>	<u>20,386</u>
売上総利益	<u>4,795</u>	<u>4,852</u>
販売費及び一般管理費	<u>4,639</u>	4,632
営業利益	<u>156</u>	<u>219</u>
営業外収益		
受取利息	13	10
受取配当金	27	29
仕入割引	129	151
雑収入	69	32
営業外収益合計	<u>241</u>	<u>224</u>
営業外費用		
支払利息	95	84
手形売却損	15	14
社債発行費	—	3
デリバティブ評価損	37	16
不正関連損失	<u>55</u>	<u>47</u>
雑損失	34	50
営業外費用合計	<u>238</u>	<u>217</u>
経常利益	<u>159</u>	<u>226</u>
特別利益		
投資有価証券売却益	12	—
特別利益合計	<u>12</u>	<u>—</u>
特別損失		
固定資産除却損	6	—
減損損失	32	—
投資有価証券売却損	—	2
投資有価証券評価損	—	9
会員権評価損	—	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	60	—
特別損失合計	<u>100</u>	<u>19</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>71</u>	<u>206</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>84</u>	<u>192</u>
法人税等調整額	<u>35</u>	<u>△31</u>
法人税等合計	<u>119</u>	<u>160</u>
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△47</u>	<u>45</u>
少数株主利益	3	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	<u>△51</u>	<u>42</u>

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	<u>△47</u>	<u>45</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	<u>△265</u>	<u>△67</u>
その他の包括利益合計	<u>△265</u>	<u>△67</u>
四半期包括利益	<u>△313</u>	<u>△21</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△316</u>	<u>△24</u>
少数株主に係る四半期包括利益	3	3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場取引所 大

上場会社名 東テク株式会社
コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 長尾 克己
(氏名) 中溝 敏郎

TEL 03-3242-3229

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	25,239	8.4	173	68.6	228	41.7	67	—
23年3月期第2四半期	23,284	△6.9	102	△60.2	161	58.5	△24	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 3百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △285百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.94	—
23年3月期第2四半期	△1.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	37,722	12,016	31.6	879.27
23年3月期	38,233	12,193	31.7	891.78

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 11,926百万円 23年3月期 12,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	0.2	630	△16.3	820	△14.4	420	28.0	30.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	13,988,000 株	23年3月期	13,988,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	423,308 株	23年3月期	412,108 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	13,572,692 株	23年3月期2Q	13,611,606 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による負の影響が依然としてあるものの、サプライチェーンの急速な復旧や企業マインドの持ち直しによる回復基調が出てきました。しかし、欧州の金融不安や米国経済の回復の遅れなどに円高の進行があり、先行き不透明感が続く状況となっております。

建設業界におきましても、円高の長期化や国内経済の先行きの懸念から民間の設備投資は抑制が続き、公共工事の発注は低調であり、厳しい事業環境は続きました。

このような状況の中、関係会社における震災後の復旧工事の取込などにより、当第2四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は25,239百万円(前年同期比8.4%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が173百万円(前年同期比68.6%増)となり、経常利益は228百万円(前年同期比41.7%増)となりました。また、四半期純利益は67百万円(前年同期損失額24百万円)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は19,523百万円(前年同期比5.8%増)、売上総利益は3,339百万円(前年同期比1.7%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は5,440百万円(前年同期比20.2%増)、売上総利益は1,312百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて510百万円減少し、37,722百万円となりました。売掛金等の回収により得た現金を買掛金等の支払や借入金等の返済にまわすなど、流動資産が570百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて333百万円減少し、25,706百万円となりました。これは主に有利子負債の純減371百万円によるものです。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて177百万円減少し、12,016百万円となりました。これは四半期純利益67百万円の計上、保有有価証券等の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少67百万円および、配当金の支払176百万円が主な要因です。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は31.6%となり、前連結会計年度末に比べ0.1%減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内景気につきましては、回復傾向にあるものの東日本大震災の影響から依然として厳しい状況にあります。加えて欧州の経済・金融問題や米国の景気低迷などで先行不透明感は拭えません。

以上のような点を踏まえまして、通期の業績予想に修正はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,010	5,087
受取手形及び売掛金	15,860	14,963
有価証券	430	179
たな卸資産	1,495	2,592
繰延税金資産	371	387
未収入金	3,740	3,099
その他	77	104
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	26,977	26,407
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,988	2,995
土地	3,581	3,581
その他	571	585
減価償却累計額	△1,909	△1,987
有形固定資産合計	5,231	5,175
無形固定資産		
のれん	237	197
その他	211	188
無形固定資産合計	448	386
投資その他の資産		
投資有価証券	2,370	2,480
繰延税金資産	620	671
その他	2,693	2,708
貸倒引当金	△109	△106
投資その他の資産合計	5,575	5,754
固定資産合計	11,255	11,315
資産合計	38,233	37,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,462	11,149
短期借入金	3,835	4,042
1年内償還予定の社債	1,700	469
未払法人税等	145	175
未成工事受入金	188	392
賞与引当金	591	613
役員賞与引当金	16	16
その他	797	855
流動負債合計	18,738	17,715
固定負債		
社債	1,899	1,860
長期借入金	3,360	4,052
退職給付引当金	1,297	1,359
役員退職慰労引当金	430	446
その他	312	272
固定負債合計	7,301	7,990
負債合計	26,039	25,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	8,646	8,536
自己株式	△149	△152
株主資本合計	12,183	12,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△76	△143
その他の包括利益累計額合計	△76	△143
少数株主持分	87	89
純資産合計	12,193	12,016
負債純資産合計	38,233	37,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	23,284	25,239
売上原価	18,542	20,433
売上総利益	4,741	4,806
販売費及び一般管理費	4,638	4,632
営業利益	102	173
営業外収益		
受取利息	13	10
受取配当金	27	29
仕入割引	129	151
雑収入	69	32
営業外収益合計	241	224
営業外費用		
支払利息	95	84
手形売却損	15	14
社債発行費	—	3
デリバティブ評価損	37	16
雑損失	34	50
営業外費用合計	183	170
経常利益	161	228
特別利益		
投資有価証券売却益	12	—
特別利益合計	12	—
特別損失		
固定資産除却損	6	—
減損損失	32	—
投資有価証券売却損	—	2
投資有価証券評価損	—	9
会員権評価損	—	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	60	—
特別損失合計	100	19
税金等調整前四半期純利益	73	208
法人税、住民税及び事業税	57	166
法人税等調整額	37	△29
法人税等合計	94	137
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△20	70
少数株主利益	3	3
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△24	67

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△20	70
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△265	△67
その他の包括利益合計	△265	△67
四半期包括利益	△285	3
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△289	△0
少数株主に係る四半期包括利益	3	3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。